

五木村 小中一貫教育

検討委員会だより

回覧

第 1 号

五木村
教育委員会

令和 7 年 4 月 30 日

五木東小学校と五木中学校を統合し、令和 8 年 4 月に小中一貫教育による 9 年制の「義務教育学校」を開校するための準備を進めています。今後、この「たより」を通じて、地域や保護者の皆様に開校に向けての準備状況や義務教育学校の情報等をお伝えしていきます。

義務教育学校とは

1 人の校長のもと、1 つの教職員組織で運営されます。「小学校」「中学校」の区別をなくして、9 年間の義務教育を見通した学校教育目標を設定し、柔軟な教育課程を編成することができる小中一貫校です。

学校が 1 つになることで、児童生徒数が増えて学校に今以上に活気が出てくることや、教員の専門性を生かした指導充実が図れるだけでなく、これまで以上に小中交流が促進され、PTA 組織が 1 本化されるなどのメリットがあります。

球磨郡圏内では令和 5 年に水上村で水上学園、令和 6 年に球磨村で球磨清流学園が開校しています。

令和 6 年度の動き（一部抜粋）

→県教育庁要望の様子



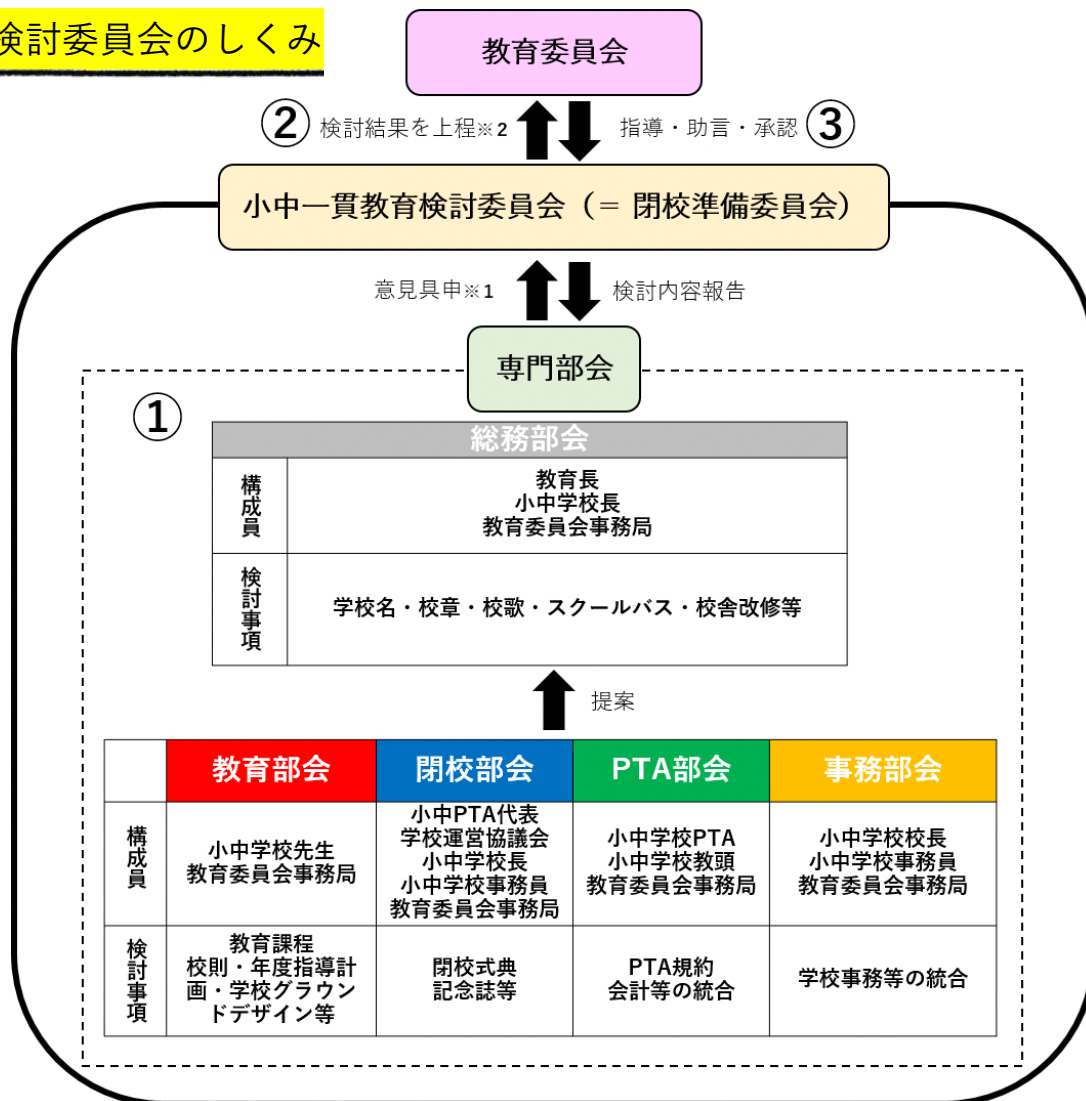
時期	会議等	内容
5 月 27 日	検討委員会設立準備	検討会設立に伴う要綱制定
6 月 6 日	五木村総合教育会議	村長による義務教育学校移行方針表明
6 月 13 日	関係者との現地打ち合わせ	校舎改修打ち合わせ
8 月 8 日	第 1 回小中一貫教育検討委員会	方向性、移行に向けたスケジュール等の確認
8 月 23 日	県教育庁要望	開校準備に向けた専門員確保を県教育長等へ要望
10 月 10 日	第 2 回小中一貫教育検討委員会	水上村立水上学園（水上村）視察
12 月 11 日 ～13 日	五木村議会定例会	中学校校舎改修設計業務委託予算上程・議決
順次	各種専門部会立ち上げ	
12 月 20 日	教育部会	球磨村立球磨清流学園（球磨村）視察
1 月 21 日	中学校校舎改修設計業務委託発注	本田建築設計事務所（人吉市）へ委託
3 月 18 日	第 3 回小中一貫教育検討委員会	義務教育学校移行検討の進捗状況、R7 年度検討・準備等の計画について

その他、小中一貫教育検討委員会の中に専門部会を設立し、検討を重ねています。検討委員会のしくみや決定までの流れは次頁をご覧ください。

→教育部会の様子



検討委員会のしくみ



- ① 様々な検討事項を専門部会で検討します。

細かい部分は4つ（教育、閉校、PTA、事務）の部会で検討後、総務部会に提案し、検討します。学校名などの学校の根幹を成す重要な部分は総務部会で検討します。

- ② 専門部会で検討された案を小中一貫教育検討委員会に意見具申(※1)し、検討します。

※1 意見具申…上の機関などに意見を述べること

- ③ 小中一貫教育検討委員会で検討された事を教育委員会へ上程(※2)し、承認を経て、正式に決定されます。

※2 上程…議案を会議にかけること

検討中の事項について

- ◆校名・・・令和7年3月に新校名を募集しました。アンケート調査で候補を5つに絞った後、検討委員会にて選定していきます。
- ◆制服・・・熊本市の業者に委託決定。
制服のデザインはブレザータイプ、小学生も制服導入を検討しています。
- ◆校章・・・デザイン会社に委託し、6月までにデザイン案を提案してもらいます。
- ◆校歌・・・卒業生にも親しみのある五木中学校の校歌を活用する方向で検討しています。